

安心・安全で豊かな教育環境について（学校施設について）

なぜ
岩槻区全中学校に
武道場が無いのか？

Q. 岩槻区内の中学校には武道場が整備されていないが、教育委員会として今後の武道場の整備をどう考えているのか。

A. 現在、市立の中学校で武道場未整備である学校は、中央区に2校、岩槻区に8校の計10校である。また、「さいたま市公共施設マネジメント計画・第1次アクションプラン」には「今後、武道場が未整備の中学校への整備を行うことを予定する。」と、明確に位置付けられている。教育委員会としては、武道場の整備は必要があると考えているので、建築する際に必要となる条件や課題の把握を整理することで、整備が順調に進むように準備して行きたいと思う。具体的な内容としては、平成29年度に施設・設備・樹木等の状況を把握するとともに、工事車両の経路などの把握、建築関係法令への適合について関係部局等との調整も図って行きたいと考えている。いずれにしても、今後、様々な方法を取りながら整備をするという方向で取り組んで行きたいと考えている。



新井もりおの

議案外質疑（文教委員会）

1：民間移行調査（スポーツ文化局）

(1)業務委託内容について

2：安心・安全について（教育委員会）

(1)局外、局内連携について

(2)57中学校の生徒の安全について



6月定例会本会議にて

安心・安全について

Q. 57中学校の安全について

部活動の大会、練習試合等における自転車での移動において、ヘルメット着用の生徒とそうでない生徒が見られる。この点についてどのような指導、許可をしているのか説明を求める。

A. 部活動の大会については、学校ごとに公共交通手段を使ったり、徒歩で行ったり、自転車で移動したりという現状。どの交通手段で移動するかということについては、各学校でご判断をいただいている。その中で、移動中の自転車での交通安全の指導だが、中学校体育連盟より生徒に対し、具体的な指導をして、安全な運転、移動に心がけるよう指導すること、移動の際は部活動の顧問、または保護者が必ず引率をするという共通理解をして、各学校で安全な移動に努めている

ヘルメットの着用に関しては、自転車移動を認めている学校56校中、利用時にヘルメットを着用させている学校は8校。この件については、万が一事故に遭遇した時に身を守るため、大変重要な交通安全の用具であることは認識している。教育委員会としては、各学校に調査を行い8校の状況も聞き取り、中学校体育連盟等関係団体と連携しながら、ヘルメットを着用させていく、こうした方策について研究して行きたい。



さいたま市の情報や、取り組み
まちの話題が満載です！

